

2022年朝日新聞社杯試合要項

2021年12月20日

1. 試合日程：(フライト・チーム番号はホームページ参照)

試合時間については以下の通りです。最終日は10時開始です。

1月 8日(土) 10:30～12:50(食事休憩40分) 13:30～15:50(休憩20分) 16:10～18:30

1月 9日(日) 10:30～12:50(食事休憩40分) 13:30～15:50(休憩20分) 16:10～18:30

1月10日(月・祝) **10:00**～12:20(食事休憩40分) 13:00～15:20(休憩20分) 15:40～18:00

☆ラウンドの制限時間前でも会場の全テーブルのプレイが終了した時点でラウンド終了とし、スケジュールを前倒しすることがあります。途中から参加される方は余裕を持って会場においで下さい。

☆キャンセルなどによりフライトやチーム番号が変更になる場合があります。

2. 試合方法：1試合20ボード、9試合のラウンドロビン方式かスイス方式のVP戦。

☆20ボード通して同一ペアと対戦します。

途中チームメイトとスコアをあわせたり、プレイヤの交代はありません。

☆ホームチーム/ビジティングチームの区別なく、EWペアが対戦相手のテーブルへ移動してプレイを始めさせていただきます。

もし対戦するペアが決まらない場合はカードドローをし、負けたチームが先に着席します。

☆事前に組み込んだ共通ボードをプレイしていただきます。

3. 順位の決定方法

- I) 各ラウンドのIMP差をWBF20.00VPスケール(20ボード用)によりVPに換算し、9ラウンドの合計VPで順位を決定します。
- II) フライトAは最多合計VPのチームが2チームある場合、4ボードのプレイオフを行い獲得IMPの多い順に上位とします。最多合計VPのチームが3チーム以上あるときは1対戦4ボードによる総当たりのVP戦を行います。プレイオフでも決着が付かないとき上位チームが3チーム以上ある場合は1対戦4ボードによる総当たりのVP戦を繰り返します。2チーム場合は1ボードのプレイオフを決着がつくまで繰り返します。マスターポイントに関しては同順位として扱います。
- III) その他の順位に関しては、獲得VPが同点のチームは同順位としますが賞品に関しては全試合の得失IMP比率により順位付けしてお渡しします。
- IV) 同順位のマスターポイントは当該順位に発行されるマスターポイントの平均を全チームに発行します。

4. メンバー変更：1月7日(金)正午まで(キャンセルは常時可)

期限後は上位4人のシードポイント合計が変更前より上回らないメンバー変更は認めますが、参加フライトは変更しません。

試合開始後も上位4人のシードポイント合計が変更前より上回らないメンバー変更は認めますが、すでに1試合でも出場した人の削除や、他のチームで1試合でも出場した人の追加はできません。

5. コンベンション制限

同一のコンベンションカードを各自が1部ずつ携帯のペアは、公認コンベンションリストCまで使用できます。

フライトAでコンベンションカード事前提出ペアは記載のシステム(リストD,E)を使用できます。使用を許可されたコンベンションカードは、ホームページに掲載します。

相手方のシステムのうち、Brown Sticker と、どちらかのメジャーのウィーク2を示す2♣/2♦オープン(強いハンドを持つ/持たないは自由)に対する自製のディフェンスサマリーを使用する場合は試合開始前に対戦相手に提出することにより対戦相手のサマリーの一部となり、試合中に参照できます。

6. 組合せ方法

第1回戦：シードポイント合計順のチーム番号により決定します

偶数チームのフライトは、自チームの番号と(チーム数/2)違いの番号チームと対戦

例) 24チーム: 1-13, 2-14, 3-15, 4-16, 5-17, 6-18, 7-19, 8-20, 9-21, 10-22, 11-23, 12-24

奇数チームのフライトは、下位シード3チームはトライアングルで対戦し、他のチームは、自チームの番号と[(チーム数-3)/2]違いの番号チームと対戦

例) 23チーム: 1-11, 2-12, 3-13, 4-14, 5-15, 6-16, 7-17, 8-18, 9-19, 10-20, (21-22-23)

第2回戦以降：常に順位順に1-2, 3-4, 5-6, 7-8, 9-10, …と対戦します。

* 第8回戦までは再戦を行いません。再戦を避けるために対戦を調整します。

- * 合計VPが同点の場合は、前ラウンドまでのIMP得失点率の大きいチームを上位とします。これも同点の場合は前ラウンドの上位チーム（1回戦は若いチーム番号）を上位とします。
- * チーム数が奇数の場合は下位3チームをトライアングルの対戦とします。1チームと10ボードずつ対戦し、2チーム分の合計20ボードのIMP得失点差でVPを決定します。第8回戦までは同一チームとの対戦ボード数の合計が20ボードになるまでは再戦を行います。20ボードを越える場合は対戦の調整を行います。トライアングルで使用する21-30番ボードは、シャッフルハンドです。
- * ラウンドロビン方式は別紙にて対戦表を公開します。

7. 時間制限

遅いプレイには次の通りボードをキャンセルします。

相手ペアが一方向的に遅い場合は、ディレクターにモニターを要請して下さい。

- * 10ボードの制限時間（手をつけていないボードをキャンセル） 開始より 65分
- * 試合終了の制限時間（報告用紙の提出） 開始より 140分

8. 制限時間に対するペナルティ

I) 遅刻

遅刻のためプレイできなくなったボードに対して（3×ボード数）IMPを対戦相手に与えます。30分以上の遅刻は、不戦敗とします。

II) 遅いプレイ

一方にのみ責任のある場合、制限時間でキャンセルされたボードに対して（3×ボード数）IMPを相手に与えます。

III) 時間延長、その他

制限時間の延長は一切行いません。報告書提出期限にまだ結果の出ていないボードはすべてキャンセル。一方にのみ責任のある場合、キャンセルされたボードに対して（3×ボード数）IMPを相手チームに与えます。

頻繁に遅刻・遅いプレイを繰り返すチームに対しては別途ペナルティを課します。

9. 不戦勝・不戦敗

I) 不戦勝チームには次の内、最大のVPを与えます。

- a. 自チームの平均得点 *
 - b. 相手チームの平均失点 * * 実際に試合を行った全試合を対象とします。
 - c. 12VP
- * 最終ラウンド終了までは不戦勝のラウンドは仮に12VPとして順位を決定します。

II) 不戦敗は0VPになります。

III) 不戦勝チームはメンバーの任意の4名が出場したことにできます。

不戦敗チームは誰も出場しなかったことになりませんが、全試合数は9試合です。

10. マスターポイント

出場数が5試合に満たないメンバーは失格し、MPは発行されません。

11. 競技会費：チーム当り 66,000円

当日参加会場でお支払い下さい。

12. キャプテンと上告

各チームはキャプテンを指名して下さい。特に指名がなければ連絡担当者をキャプテンとします。

上告は規定の用紙で当該ラウンド終了後30分以内にキャプテンが行って下さい。

13. その他

出場プレイヤーは試合開始から20ボードのプレイ終了まで禁煙です。最終ボード終了前に離席して喫煙すると違反になります。喫煙の違反は2VPの罰則です。

外部と連絡可能な電子機器の使用を禁止します。携帯電話は電源をお切りください。使用違反は2VPの罰則です。着信音のみの場合は初回は嚴重注意、2回目以降は2VPの罰則です。

その他運営上必要な決定は、競技会事業担当理事・競技委員会委員長・競技会事業部長・主任ディレクターが協議の上行ないます。